

平成25年度事業・決算報告書

- (1) 平成25年度事業報告書
- (2) 貸借対照表
- (3) 貸借対照表内訳表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 正味財産増減計算書内訳表
- (6) 財務諸表に対する注記
- (7) 財産目録

3 事業の実施計画と実施状況

事業計画	実施状況
<p>(1) 競技力向上事業 (公1) 320,149千円 (260,418千円) 鳥取県競技力向上対策事業に基づき、本県の競技力の向上を図る。</p> <p>I ジュニア (選手・指導者) 強化事業 70,755千円 (69,110千円) ① (新) みんなでスポーツを! とっとりスポーツ体験会事業 883千円 (0千円) 未普及競技の普及を目的に小中学生対象のスポーツ体験会を開催する。</p> <p>②ジュニア育成のための競技者育成プログラム活用・実践事業 10,521千円 (10,764千円) 一貫した理念や内容で組織的・計画的に継続して強化を図るために、23年度、各競技団体で作成した競技者育成プログラム(強化計画)に基づき、ジュニア指導者講習会及びカテゴリ別合同練習会を開催することにより、指導者資質の向上を図るとともに、一貫指導体制の定着とトップアスリートの発掘・育成・強化へとつなげる。</p> <p>③ジュニアクラブチーム等の育成・支援事業 4,000千円 (4,000千円) 特定のジュニアクラブを指定し、クラブチームの育成・活性化・大会参加等について積極的な支援を行うことにより、本県の競技水準の維持向上の基盤を確立するとともに、優秀なジュニア選手 の発掘及びジュニア層の強化支援を行う。</p> <p>④中学生選抜選手強化事業 6,268千円 (6,004千円) 競技団体と中体連専門部が主体となり、県内の中学生から強化選手を選抜して事業を実施することにより、中長期的な選手育成と強化を図る。</p> <p>⑤高等学校運動部指定強化(合宿支援)(特別指導者確保)事業 10,886千円 (8,634千円) ・各高等学校における運動部活動の振興、それに伴う学校の活性化を目的にして各競技の運動部を指定し、強化合宿等支援を行う。 ・指定校への指導者配置への支援を行うことにより、競技力の向上を図る。</p>	<p>(1) 競技力向上事業 (公1) 310,421,789円 鳥取県競技力向上対策事業に基づき、本県の競技力の向上を図る。</p> <p>I ジュニア (選手・指導者) 強化事業 70,642,916円 開催競技数 8競技 386,000円 (ボート、ウエイトリフティング、自転車、フェンシング、ライフル射撃、ラグビーフットボール、山岳、カヌー) 参加者数 約300人</p> <p>35競技 9,850,439円 (陸上、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、スキー、スケート)</p> <p>17競技19クラブ 3,895,142円 (水泳2、ボート、ホッケー、ボクシング、体操、レスリング、セーリング、ハンドボール、自転車、相撲、フェンシング、ラグビーフットボール、山岳、カヌー2、空手道、ボウリング、スケート)</p> <p>17競技 6,202,616円 (陸上、水泳、サッカー、テニス、ホッケー、体操2、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、相撲、ソフトボール、バドミントン、弓道、ゴルフ、スキー、スケート)</p> <p>合宿等支援事業 26校31競技62部 6,179,985円 特別指導者確保事業 2校2競技2名 4,368,626円 鳥取城北高校 レンズェンドルジ・ガントウクス (相撲) 鳥取敬愛高校 日野 由希江 (バドミントン)</p>

⑥少年国体等選手指定強化事業 39,210千円 (39,708千円)

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

II 成年強化事業 39,396千円 (33,856千円)

⑦指導者の育成事業 5,625千円 (5,752千円)

全国トップレベルの指導者の元に派遣、又は国内外の優秀コーチを招へい訪問等行い、県内の指導者の指導力向上を図る。

⑧大学部指定強化事業 600千円 (400千円)

協定により大学運動部を指定し、強化事業を実施する。

⑨成年国体等選手指定強化事業 22,941千円 (24,912千円)

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

⑩国体成年団 thể競技強化事業 9,617千円 (2,792千円)

1) 指定クラブ支援事業

県内において高い競技力を持った社会人クラブチームを指定し、対外試合を中心とした県外遠征に対して補助を行う。

2) クラブチーム設立・支援事業

実業団の少ない鳥取県において競技スポーツの向上に大きく貢献してきたパナソニック鳥取・鳥取女子バドミントンチーム・軟式野球チームはH24年に解散してしまい、鳥取県の競技力向上・ジュニア育成の面から大きな損失であるため、クラブチーム設立を支援し、県内の競技力に資する。

2 2 競技 39,760,108円 (551千円④より流用)

(陸上、水泳、テニス、ボート、体操、バスケットボール、レスリング、ハンドボール、自転車、相撲、馬術、バドミントン、弓道、ライフル射撃、山岳、アーチェリー、空手道、銃剣道、ボウリング、ゴルフ、スキー、スケート)

II 成年強化事業 37,933,329円

2 2 競技 4,710,000円

(陸上、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、自転車、ソフトテニス、相撲、馬術、バドミントン、弓道、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、ゴルフ、スキー)

4校6競技 600,000円

鳥取大学 (弓道、漕艇、ソフトテニス)

鳥取環境大学 (陸上)

鳥取短期大学 (ソフトボール)

米子工業高等専門学校 (ヨット)

2 1 競技 23,006,989円 (66千円④より流用)

(陸上、水泳、テニス、ボート、バスケットボール、レスリング、自転車、相撲、馬術、バドミントン、弓道、ライフル射撃、山岳、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレー射撃、ゴルフ、スキー、スケート、アイスホッケー)

2 競技2クラブ 1,616,340円

サッカー (SC鳥取ドリームス)

アイスホッケー (米子アイスホッケークラブ)

2 競技2クラブ 8,000,000円

軟式野球 (鳥取ベースボールクラブ)

バドミントン (チアフル鳥取)

III 特別強化事業 25,962千円 (28,876千円)

①特別指定競技国体強化事業 25,962千円 (28,876千円)

競技を指定して、県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することにより、国体での成績向上を図る。

IV 条件整備事業 87,099千円 (23,080千円)

②医・科学サポート事業 4,309千円 (4,136千円)

医事・栄養・ドーピングを含むトレーナー育成関係の講習会の開催や、栄養知識及び普及に関する講習会の開催のほか、筋力トレーニング等の充実を図る。

③国体等強化備品整備 41,431千円 (0千円)

国体等強化備品整備及び廃棄委託料

④強化練習用消耗品等対策事業 16,349千円 (16,139千円)

国民体育大会に参加する上で、消耗品・使用料・作曲料・運搬料等において、その特殊性を考慮し補助を行う。

⑤安全管理対策事業 1,813千円 (1,825千円)

国体候補選手のスポーツ安全保険への加入を補助することにより、強化事業に専念できる体制を整える。

⑥強化推進事業 18,057千円 (980千円)

競技団体との連絡・調整・指導等

III 特別強化事業

26,382,972円

8競技 26,382,972円 (421千円⑩より流用)

(サッカー、ホッケー、セーリング、ウエイトリフティング、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、カヌー)

IV 条件整備事業

83,082,349円

・15競技 2,203,513円

(陸上、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、体操、レスリング、セーリング、自転車、相撲、バドミントン、山岳、カヌー、スキー)

・トレーナー養成講習会 566,432円

第1回 平成25年4月14日(日) 倉吉体育文化会館 36名参加

第2回 平成25年11月2日(土) 倉吉体育文化会館 24名参加

第3回 平成26年1月11日(土) 倉吉体育文化会館 25名参加

5競技 41,284,885円

(水泳、ボート、セーリング、自転車、山岳)

8競技 15,250,221円

(水泳、ボート、体操、セーリング、馬術、カヌー、スキー、スケート)

35競技 1,711,279円

(陸上、水泳、サッカー、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、クレー射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、スキー、スケート、アイスホッケー)

競技団体のヒアリング実施等 18,052,298円

職員人件費 (14,877,000円)

競技スポーツ推進 (2,200,000円)

強化推進費 (975,298円)

⑰ コカ・コーラウエスタスポーツパーク

ブランド化事業 0千円 (102千円)
 全国、世界に通用する選手の育成のため、県スポーツの拠点施設でもある布勢総合運動公園内に多機能サポーター施設を整備することにより、更なる競技力向上を目指す。また、布勢総合運動公園のブランド化により鳥取力向上も目指す。

布勢総合運動公園ブランド化検討委員会 第1回

期 日：平成25年6月4日 (火)

協議事項：(1) 布勢総合運動公園の現状等について

(2) 鳥取県の公園・スポーツ振興の拠点としてふさわしい施設機能について

(3) 今後の予定について

布勢総合運動公園ブランド化検討委員会 第2回

期 日：平成25年6月28日 (金)

協議事項：(1) 布勢総合運動公園の現状・課題等について

布勢総合運動公園ブランド化検討委員会 第3回

期 日：平成25年8月12日 (月)

協議事項：(1) 布勢総合運動公園ブランド化に向けた方策等について

⑱ わかとり国体開催記念スポーツ振興事業 5,996千円 (5,975千円)

ア 国際大会等派遣事業

選手・指導者が国際大会等に出場するために必要な経費を助成する

イ 情報収集活動事業

国体で入賞が期待される競技の指導者等を各ブロック大会や各種大会等へ派遣し、全国の競技力等の調査・分析を行うための経費を助成する。

ウ 県外優秀チーム等招待事業

県外の優秀チームや指導者を招待し、県内の選抜チーム等と技術交流や練習試合を行うことによって、本県の競技力向上を図るための経費を助成する。

エ 強化用消耗品等条件整備事業

県の競技力向上対策事業費で措置されていない消耗品購入のための経費を競技団体に助成する。

オ スポーツ大会開催事業

加盟団体が主催する全国大会又は会長が承認した大会の経費の一部を助成する。

わかとり国体開催記念スポーツ振興事業 5,725,000円

3競技 3事業 600,000円

(山岳、カヌー、ホッケー)

2競技 3事業 245,000円

(自転車2、セーリング)

5競技 5事業 891,000円

(バドミントン、カヌー、水泳、自転車、相撲)

1競技 1事業 99,000円

(陸上)

未実施

<p>カ 部活動優秀指導者招へい強化事業 優秀指導者を招へいするため必要となる経費の一部を助成する。</p> <p>キ ジュニア強化用備品等整備事業 国体で入賞が期待される競技のジュニア強化に必要な備品等の整備について、必要性等を考慮し購入する。</p> <p>ク スポーツ少年団活動事業 スポーツ少年団が主催する競技別交流大会及び日独交流事業に伴うドイツ団員受入に係る経費の一部を助成する。</p> <p>ケ 大学部指定強化事業 強化指定の対象となった体育系の部活動に対し、強化事業のために要する諸経費及び備品の購入経費の一部を補助する。</p> <p>コ 企業等優秀スポーツクラブ激励事業 クラブチームに対し激励金を交付する。</p> <p>サ 国民体育大会入賞報奨金支給事業 国民体育大会において入賞した競技（種別）に対し報奨金を支給する。</p> <p>シ オリピック等出場選手激励事業 オリンピック等に出場する本県選手及び本県出身選手に対し激励金を交付する。</p> <p>セ 強化推進費 鳥取県体育協会が競技力向上を推進していくために必要となる経費を助成する。</p>	<p>4校7競技 1,100,000 円 米子松蔭高校（ソフトボール） 米子北斗高校（バレーボール） 鳥取城北高校（体操、相撲） 米子北高校（アーチェリー、ソフトテニス、バドミントン）</p> <p>2競技2事業 300,000 円 （自転車、スキー）</p> <p>スポーツ少年団主催事業開催経費の一部を助成する 500,000 円</p> <p>未実施</p> <p>未実施</p> <p>12競技 24種別 240,000 円 （陸上3、水泳5、ボート3、レスリング2、セーリング2、ウエイトリフティング、自転車、相撲2、弓道2、山岳、カヌー、スキー）</p> <p>1競技1名 100,000 円 パラリンピック スキー競技 谷口 彰</p> <p>・強化費8競技（第6区分）、部指定6校等 1,650,000 円 強化費（ボクシング、バレーボール、卓球、フェンシング、柔道、剣道ラグビー、なぎなた） 部指定（八頭高校、鳥取中央育英高校、境高校、米子松蔭高校鳥取湖陵高校、鳥取敬愛高校）</p>
--	---

V 国体予選会の開催及び国体等の選手団派遣を行う。95,681千円(99,419千円)
 選手団派遣 3,905千円(2,736千円)
 ①9国体予選会の開催のための県予選会の開催を競技団体へ委託する。

②中国ブロック大会及び全国予選会への
 選手団派遣 32,572千円(38,679千円)
 主に山口県で開催される国民体育大会中国ブロック大会及び兵庫
 県(予選)で開催の全国予選会へ選手団を派遣する。

期 日 平成25年5月～12月
 会 場 山口県内の各会場等
 競技種目 水泳(水球)他35競技

③第68回本国体及び第69回冬季大会への
 選手団派遣 49,903千円(58,004千円)
 ・東京都で開催される本国体に選手団を派遣する。

(本国体)
 期 日 平成25年9月28日～10月8日
 競技種目 陸上競技他36競技
 ・第69回冬季大会に選手団を派遣する
 (スキー競技)
 期 日 平成26年2月21日～2月24日
 場 所 山形県
 (スケート競技)
 期 日 平成26年1月28日～2月1日
 場 所 栃木県
 (アイスホッケー競技)
 期 日 平成26年1月28日～2月2日
 場 所 栃木県

④競技力向上のための指導者の確保事業 9,301千円

V 国体予選会の開催及び国体等の選手団派遣を行う。92,380,223円
 ・国体選手選考のための県予選会を競技団体へ委託 40競技団体 3,767,859円

国民体育大会中国ブロック大会 32,014,046円

期 日 平成25年5月18日(土)～9月1日(日) 33競技 722名
 冬季 平成25年12月7日(土)～12月8日(日) 1競技 24名

会 場 山口県内の各会場等
 競技種目 水泳(水球)他32競技

・フィギア競技全国予選会

期 日 平成25年12月14日(土)～15日(日) 1競技 5名
 会 場 兵庫県姫路市

・東京都を中心に開催された本大会に選手団を派遣 48,115,704円
 (会期前大会)

期 日 平成25年9月11日(水)～15日(日)
 競技種目 水泳、ボート 61名派遣
 (本国体)

期 日 平成25年9月28日(土)～10月8日(火)
 競技種目 陸上競技 他29競技 360名派遣
 (男女総合45位 女子総合44位)

(冬季大会 スケート、アイスホッケー競技)
 期 日 平成26年1月28日(火)～2月2日(日)

場 所 栃木県内
 競技種目 スケート競技 17名派遣

(冬季大会 スキー競技)

期 日 平成26年2月21日(金)～24日(月)
 場 所 山形県内
 競技種目 スキー競技 44名派遣

体育指導員 2名 8,482,614円

(2) 生涯スポーツ推進事業 (公2) 26,004千円 (22,561千円)

① 体協表彰の実施 1,915千円 (1,915千円)

スポーツ振興を図るため、表彰規程に基づき本県スポーツの発展に功績のあった者、優秀な選手を育成した指導者、全国大会等で優秀な成績を挙げた選手について、選考委員会の審議により表彰者を決定し、表彰する。

期 日	平成26年3月上旬		
場 所	白兔会館	優良団体賞	数団体
表彰内訳	体育功労章	若干名	若干名
	優秀指導者賞	若干名	若干名
	特別賞	国際大会出場者等	
	スポーツ賞	全国大会等上位入賞	
	スポーツ敢闘賞	全国大会等下位入賞	
	スポーツ奨励賞	全国規模大会入賞者	

② 大韓民国江原道とのスポーツ交流

(県補助 1/2) 2,800千円 (5,484千円)

本県体育協会と江原道体育会との協定 (2001年11月6日協定) に基づき、両県道のスポーツ交流を行い、競技力の向上と友好親善を図る。

25年度は韓国・江原道で開催する。

・スポーツ交流大会 3競技

期 日 平成25年12月上旬

参加者 3競技の監督、選手、体協役員等

(2) 生涯スポーツ推進事業 (公2)

体協表彰の実施 1,671,109円

21,550,807円

期 日	平成26年3月2日 (日)		
場 所	白兔会館	優良団体賞	2団体
表彰内訳	体育功労章	5名	6名
	優秀指導者賞	6名	2名
	特別賞	2名	
	スポーツ賞	個人50名、団体6チーム	19名
	スポーツ敢闘賞	個人34名、団体13チーム	69名
	スポーツ奨励賞	個人27名、団体3チーム	16名

大韓民国江原道とのスポーツ交流 2,665,652円

スポーツ交流 3競技

実施競技 剣道 (高校男子)、バスケットボール (高校女子)、サッカー (高校男子)

期 日 平成25年11月29日 (金) ~ 12月3日 (火)

開催場所 韓国 江原道春川市

参加者 42名 (役員等 11名、選手 31名)

鳥取県一江原道スポーツ交流事業 過去交流大会

回数	期 日	場 所	参加人数	
			鳥取県	江原道
第1回大会	平成13年11月5日～9日	春川市	24名	29名
第2回大会	平成14年6月24日～27日	米子市	43名	33名
第3回大会	平成15年11月10日～13日	東草市	34名	38名
第4回大会	平成16年7月26日～29日	大山町	40名	31名
第5回大会	平成17年7月26日～29日	江陵市	33名	37名
第6回大会	平成18年7月25日～28日	米子市	46名	37名
第7回大会	平成19年12月4日～7日	原州市	36名	43名
第8回大会	平成20年11月18日～21日	鳥取市	49名	36名
第9回大会	平成21年12月4日～8日	東海市	41名	49名
第10回大会	平成22年12月3日～7日	鳥取市	41名	35名
第11回大会	平成23年12月2日～6日	春川市	38名	38名
第12回大会	平成24年11月30日～12月4日	米子市	56名	37名
第13回大会	平成25年11月29日～12月3日	春川市	42名	47名

③第14回県民スポーツ・レクリエーション祭の開催

6,366千円(6,272千円)

広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を全県的な規模で実践する場を提供することにより、県民一人一人に参加意欲を喚起し、県内各地で生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の活性化を進める。

- ・夏季大会 3種目
 - 期 日 平成25年8月24日～25日
 - 会 場 西部地区中心に開催
- ・秋季大会 32種目
 - 期 日 平成25年10月26日～27日
 - 会 場 西部地区中心に全県で開催
- ・冬季大会 4種目
 - 期 日 平成26年2月9日
 - 会 場 西部地区中心に全県で開催

第14回県民スポーツ・レクリエーション祭の開催 5,515,934円
夏季大会 3種目

期 日 平成25年8月24日～25日
会 場 どもらパーク米子水泳場 他2会場
参加人数 1,046名(前年度851名)

秋季大会 32種目

期 日 平成25年10月26日～27日
会 場 どもらパーク米子市民体育館 他40会場
参加人数 9,710名(前年度8,992名)

冬季大会 3種目

期 日 平成26年2月9日
会 場 どもらパーク米子市民体育館 他2会場
参加人数 1,637名(前年度1,604名)

④公認スポーツ指導者養成講習会の開催

- ・ 2競技 (ソフトボール・アーチェリー) (日体協委託事業) 838千円 (419千円)
- ⑤公認スポーツ指導者研修会の開催 (日体協委託事業) 418千円 (260千円)
- ・ スポーツ指導者研修会の開催 年2回

⑥総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

- ・ (日本スポーツ振興センター補助事業) 359千円 (582千円)
- ・ クラブ育成アドバイザーの配置
- ・ 未育成市町村への総合型地域スポーツクラブ設立に向けた普及・啓発活動
- ・ 育成指定クラブ連絡協議会の開催

⑦アンチ・ドーピング教育・啓発事業

- ・ (日体協委託事業) 320千円 (160千円)
- ・ 指導者、選手を対象とした講習会を開催する。
- ・ アンチ・ドーピングに関する啓発を行う。

⑧スポーツ少年団の育成 (日体協助成事業等) 2,528千円 (1,740千円)

- ・ スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会の開催 年1回
- ・ シニアリーダースクール・全国少年大会への派遣
- ・ 組織整備強化事業の実施

⑨スポーツ安全保険業務 4,322千円 (732千円)

公益財団法人スポーツ安全協会と業務及び経費について協定を交わし、スポーツ安全保険業務を行う。

公認スポーツ指導者養成講習会の開催 804,346円

- ・ ソフトボール (参加者数:18名)
- ・ アーチェリー (参加者数:19名)
- 公認スポーツ指導者研修会の開催 272,900円
- ・ 第1回 平成25年9月1日 (日) 鳥取県民体育館 (参加者数:68名)
- ・ 第2回 平成25年12月1日 (日) 倉吉体育文化会館 (参加者:82名)

総合型地域スポーツクラブ育成支援事業 98,340円

- 鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
- ・ 第1回 平成25年6月16日 (倉吉体育文化会館 13名参加)
- 鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会交流会
- ・ 東部 平成25年11月4日 (月) 郡家ゴルフ倶楽部 52名参加
- ・ 西部 平成25年11月16日 (土) 伯耆B&G海洋センター 29名
- ・ 中部 平成25年12月1日 (日) 北栄町B&G海洋センター 20名

ドーピング講習会の開催 215,140円

- ・ 平成25年9月5日 (木) 県立図書館 45名 (国体会期前結団式)
- ・ 平成25年9月17日 (火) 県庁講堂 203名 (国体結団式)
- ・ 平成26年1月12日 (日) 県民体育館 8名 (スケート国体)
- ・ 平成26年2月16日 (日) 白兔会館 26名 (スキー国体)

スポーツ少年団の育成 (日体協助成事業等) 2,341,600円

- ・ スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会
- ・ 期 日 平成25年12月22日 (日)・23日 (月)
- ・ 会 場 鳥取県立倉吉体育文化会館 (参加者83名)
- ・ シニアリーダースクール派遣 (0名)
- ・ 全国少年大会への派遣 (2名)
- ・ 組織整備強化事業の実施

スポーツ安全保険業務 4,322,000円

アマチュアスポーツ・文化・ボランティア・地域・指導活動を行う5名以上の社会教育関係団体に対し団体活動中の事故及び通常経路往復中の事故の補償を行う保険の加入受け付け業務を行う。また、スポーツ安全保険の広報活動を行う。

協定期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日

⑩因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業

(県補助 420 千円) 839 千円 (961 千円) 【施設基金】
兵庫県但馬地区と鳥取県因幡地区の小学生・中学生による陸上競技の交流を目的とした対抗選手権大会を開催。

- ・参加者：選手 400 名程度

⑪保育園・幼稚園・小学校校庭芝生緑化

拠点事業 729 千円 (1,589 千円) 【施設基金】
各学校の校庭や遊具ゾーンに、児童や保護者と共に芝植え作業を行い、校庭の緑化を目指す。

- ・実施箇所：2 か所程度
- ・対象：保育園、幼稚園、小学校

⑫サッカースクール 700 千円 (700 千円) 【施設基金】

布勢総合運動公園において、元Ｊリーグ監督等を講師として、小学生を対象としたサッカー教室及びミニゲームを開催。

- ・参加者：小学生 100 名

⑬ガイナレ鳥取支援事業 1,064 千円 (1,001 千円) 【施設基金】

ガイナレ鳥取に対し、県体協としても可能な支援を行い、本県スポーツの充実を図るとともに地域活性化に寄与する。

⑭ジュニア選手実技指導【継続】 145 千円 (145 千円) 【施設基金】

講師を招き、小学生～高校生を対象とした実技指導の開催。

- ・種目及び開催日：調整中
- ・参加者：小学生～高校生 100 名

因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業の実施 361,728 円

期 日 平成 25 年 8 月 11 日 (日)
会 場 鳥取県立布勢総合運動公園陸上競技場
参加者数 295 名 (中学生のみで実施)
県の補助金 (1/2) を受けて実施。

芝生緑化事業 40,105 円
芝生化全国ネットワーク施設団体会員年会費

サッカースクール事業 601,855 円

事業目的 本県のサッカーの競技力向上、スポーツ振興と発展を目指す。
事業内容 元プロサッカー監督の都並敏史さんを講師に招き、ちびっこサッカー教室を実施。

期 日 平成 25 年 4 月 20 日 (土)
場 所 コカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場
講 師 都並敏史 (元ヴェルデイ選手、元日本代表)
ジョージトレド (元読売クラブ選手)
高橋利徳 (元読売クラブ選手)
渡辺淳一 (元ヴェルデイ選手)
中村聡志 (チーム 273 アシスタントメンバー)

参加者数 65 名 (4 チーム)

ガイナレ鳥取支援事業 1,063,105 円
オフインシャルスポンサーとして支援

未実施

⑬布勢スプリント開催事業【継続】751千円(601千円)【施設基金】
平成25年6月30日(日)に布勢総合運動公園において開催される「布勢リレーカーニバル兼スプリント挑戦記録会IN TOT TORI」に各種目のトップアスリートを招待することにより、子どもたちに夢や感動を提供することに寄与する。

⑭スポーツゲームズ開催事業【新規】1000千円(0千円)【施設基金】
児童を対象とし、数種類の競技を体験させることで、スポーツに対し興味・関心を持たせ、一流の指導者から直接指導してもらい、幼少期に運動の楽しさを経験させることにより、生涯スポーツや親子の触れ合いの大切さを学ぶ。

⑮体操セミナー開催事業【新規】821千円(0千円)【施設基金】
オリンピック選手を招へいして、一流の技を見ることで子供たちに夢と希望をあたえ、本県の体操競技の普及を図ることを目的とする。
・招待選手：田中理恵選手
・期日：平成26年3月16日(日)

⑯優秀指導者に学ぶ選手を勝利に導く指導法研修会79千円【施設基金】
鳥取県各競技団体の競技力向上を目的とし、全国大会優勝経験のある指導者、優秀な選手を育てた指導者を招き、その指導方法や考え方を学ぶとともに、意見交換にて違う競技の指導法や練習法等を参考にすることで指導者のさらなる資質向上や他競技の指導者との連携を深めるため研修会を開催する。

布勢スプリント開催事業 750,105円

事業目的 本県の陸上競技の記録向上、又スポーツ振興と発展を目指す。
事業内容 平成25年6月30日(日)に開催された「布勢スプリント2013」の開催にあたり、一般財団法人鳥取陸上競技協会へ招待選手の交通費等を補助。

主な招待選手：江理口匡史、木村慎太郎、九鬼 巧、小谷 優介
佐藤 大志、西澤 真徳、和戸 達哉、和田 麻希
木村 茜、伊藤 愛里、熊谷 史子

未実施

田中理恵先生体操セミナー開催 749,798円

期日：平成26年3月16日(日)
会場：鳥取県立米子産業体育館 メインアリーナ
招待選手：田中理恵選手 他3名
参加者数：52名(9チーム)

研修会の開催 77,090円

期日：平成25年6月29日(土)
会場：国際ファミリアプラザ
講師：岡田行雄(自転車競技)
樋口彰紀(アーチェリー競技)
別府 淳(水泳競技)

内容：指導法、練習方法、トレーニング法、選手確保、優秀選手の育て方
勝利への過程、苦慮している点等を一人ずつ講演
参加者：38名

スポーツ振興等事業（公3）及び施設関連事業（収1）の運営状況

() 前年度実績

	公益事業					収益事業		計
	布勢総合運動公園	鳥取産業体育館 鳥取屋内プール	米子屋内プール	米子産業体育館	武道館	倉吉体育文化会館		
利用人数 (計画)	1,156,884人	104,000人 102,000人	92,000人	132,000人	108,000人	181,000人	1,875,884人	
利用人数 (実績)	(1,154,020人)	(81,252人) (69,930人)	(93,124人)	(142,701人)	(111,366人)	(227,056人)	(1,879,449人)	
前年比	94.5	108,842人 40,286人	84,870人	111,500人	101,899人	190,633人	1,728,399人	
利用収入等金額 (計画)	60,289,000円	98.6	91.1	78.1	91.5	84.0	92.0	
利用収入等金額 (実績)	(54,297,000円)	42,387,000円	22,289,000円	35,128,000円	10,707,000円	18,569,000円	189,369,000円	
前年比	116.5	22,687,580円	19,244,424円	26,779,791円	12,773,872円	17,765,257円	162,509,912円	
県委託料（予算）	278,000,000円	72.4	91.4	83.0	88.8	83.9	93.1	
県委託料（実績）	259,445,797円	55,427,000円	46,772,000円	25,257,000円	67,300,000円	42,436,000円		
スポーツ（文化）教室	大人対象48教室 子ども対象29教室 障がい者対象1教室	体育館 160教室 プール 193教室	延1,282教室	■年間 子ども562件 大人186件 ■短期 子ども9件 大人150件	560教室	スポーツ37教室 文化287教室		
イベント	学習体験4回 スポーツ23回 体験・交流型13回	スポーツ5回 産業・文化5回	延51回	学習体験1回 スポーツ2回	学習体験3回 スポーツ11回	イベント88回		

事業	計	画	実 施 状 況
(3) スポーツ振興等事業(公3) 布勢総合運動公園 年間施設利用見込み人数 年間収入見込額	1, 156, 884人 60, 289千円	平成25年度施設利用者数 1, 090, 369人 (平成24年度実績) (1, 154, 020人) 平成25年度収入額 63, 258, 988円 (平成24年度実績) (66, 433, 874円) ※スポーツ教室述べ数 大人対象教室19教室 述べ48教室 子ども対象教室10教室 述べ29教室 障がい者対象教室1教室 述べ1教室 合計78教室 ※学習体験プログラム実施回数: 4回 (レクリエーションプログラム2回: ハンター ×ハンター・スタンプラリー、福祉プログラム: トレーニング、環境プログラム: エコ風船を飛ばそう) ※スポーツイベント実施回数: 23回 (グラウンドゴルフ大会13回、ナイター陸上 記録会2回、ピンポン大会3回、サッカー大会2回、卓球大会2回、3on3バス ケット大会1回) ※体験・交流型イベント13回 (体験型4回: きのご狩り2回・カブトムシ観察ウオ ーク・スポーツゲームズ in 鳥取、交流型9回: 都並敏史サッカー教室・ノルディ ックウォーク3回・子どもまつり・フリーマーカー・クライング教室2回、 緑の感謝祭) ※増減理由 ・昨年は、陸上競技場走路の改修工事(7月から9月初旬)と補助競技場走路の改修 工事(9月下旬から10月)があったため利用者及び収入は昨年より減少している。 さらに昨年は国際まんが博、全国高校野球県予選大会、全国高等専門学校体育大会 (バスケ・陸上)、中国5県陸上大会等全国規模の大会・催し物が開催されたが今年 はそのような大きな大会・催し等がなかった。 ※事業実施状況 ・今年度も「わくわくととり」「障がい者の職場体験実習」及び高校生の職場体験実習 (インターンシップ)の受入れ。	

・高齢者を対象とした「グラウンドゴルフ大会」、健康志向の「ノルディックウォーキング教室」を実施している。また、スポーツだけでなく自然を楽しむ「カブトムシ観察ウォーク」や「きのこ狩り」等多彩なイベントや教室を開催し利用促進に努めている。

・ガイナレ鳥取や今年から鳥取ベースボールクラブの定期的な練習会場として提供している。

・自己財源により、陸上トレニングルーム、県民体育館の応接室、ロビーの照明をLED照明へ変更。

・(公財)日本体育施設協会認定のスポーツ応急手当インストラクター資格を有する職員によるスポーツ応急手当講習会を開催し、受講者に認定証を交付した。

・利用者の便宜を図るため、県民体育館において温水洗浄便座を設置。また熱中症対策として、陸上競技場屋内練習場に冷水器を設置した。

鳥取産業体育館・鳥取屋内プール

年間施設利用見込み人数	104,000人
体育館	102,000人
プール	206,000人
計	42,387千円

年間施設利用者数	体育館 108,842人
	プール 40,286人
	計 149,128人
	(平成24年度実績) (163,388人)

年間収入額	22,687,580円
(平成24年度実績)	(31,355,940円)

■今年度の主な展示会・興行・大会
展示会・興行

全国建具組合鳥取県大会(協力鳥取産体)(6月8日開来館者20,000人)、(全国から出展があり、品評会、飲食販売、などめったに見られないイベントであった。)
東芝電材展(6月3日間)、(株)シャープ・日産自動車部品(株)(7月3日間)、木の住まいフェア(10月4日間)、ドラゴンゲートプロレス(5月)、プロレスリング・ノア(7月)

大会

鳥取県障がい者スポーツ大会水泳競技の部(協力鳥取屋内プール)(5月)、高校総体バ

ドミントン大会（6月）、日露韓バドミントン大会・県中学総体バレーボール大会（7月）、スボレク武術太極拳交流大会・県身体障がい者体育大会（9月）、

■スポーツイベント

- ・着衣泳講習会（7月 参加者20人）
- ・館長杯バドミントン大会（12月 参加者30人）
- ・第5回ローソンカップ小学生さわやか卓球大会（12月 参加者195人）
- ・新春グラウンドゴルフ親睦大会（1月 参加者70人）
- ・テニスフェスタ2014（2月2日間 参加者300人）

■産業・文化的イベント

- ・「タイワングキ鑑賞会」（5月2日間 来館者300人）

※ 植栽をし直した部分もあり、若干華やかさに欠けた感もあったが、意外と多くの来館者があり、今後も継続して開催していく。

- ・「花ショウブ株分け講習会」（7月 来館者50人）

※ これまで開催してきた「鑑賞会」が残念ながら今年は中止となったが、株分け講習会には多くの愛好者の参加があった。

- ・「タマノカンザシ展」（8月 来館者100人）
- ・「アートの世界2013」（10月予定2日間 来館者1,000人）
- ・「室内フリーマーケット」（3月 出展60店舗 来館者600人）

■障がい者スポーツ教室の充実

・昨年開設した「障がい者ニュースポーツ教室」をよりスポーツに親しむ機会をもってもらうため、開催回数を月2回から毎週に変更した。また、屋内プールにおいても今年度から新たに「障がい者水中運動教室」を月1回開催することとし、日々の健康増進・体力維持に役立ててもらったこととした。（延べ参加者20人）

■新「トップアスリート指導」

・今年度より、バドミントン競技のトップアスリートが職員の一人となったこともあり、競技団体及び各中学校・高校の部活動への出前指導を行うことで、バドミントン競技における底辺拡大・競技力向上の側面的支援を行うこととした。

※3期目として、各種目（テニス、卓球、新体操、バドミントン、水泳など）においてトップアスリートによるイベントを競技団体と連携して開催していく。

■地域貢献

- ・小学校・中学校への水泳・ニュースポーツ出前指導

- ・福祉施設・周辺地域への花苗提供
- ・中学校、高等学校等の職場体験実習受入れ

今年度は、体育館については従来からの展示会の開催に加え、6月に全国建具組合品評会が8日間開催されたことや、そのほか新たに展示会が3件、プロレス興行が2件入ったことにより、利用計画に対し利用者数、収入とも増となった。また、プールについては、天井の鉄骨塗装工事が10月1日から翌年3月31日の半年間行われたことにより、大幅な減となった。

2期目の指定管理期間に力を入れてきた“人が楽しめるもの、人を呼び込む、人を引き付けるもの”のスポーツ活動・文化活動が定着化し、以前に比べ産業体育館に対する県民の方の見方が変わってきたように思われる。3期目の指定管理においても継続して開催していく考えであり、そして、これらの主催事業であるイベントやスポーツ・水泳教室の充実を図るためにも、事業評価を行い改善・発展に努める。加えて以前からの課題である産業の利用促進において、業者への声かけを積極的に行い、少しでも利用してもらえよう努め、集客に力を入れていく考えである。

利用者主体・利用者目線を常に意識し、「安心」「安全」「快適な施設」が提供できるような力していく。

米子屋内プール
年間施設利用見込み人数 92,000人
年間収入見込額 22,289千円

年間施設利用者数 84,870人
(平成24年度実績)
年間収入額 19,244千円
(平成24年度実績)
・スポーツ教室延数 1,282件 17,649人
(1,221件 17,223人)
・イベント実施回数 51件 471人
(27件 189人)

教職員対象にした着衣泳指導員講習会を開催した。着衣泳講習会を小中学生対象で行った。

・利用人員(一8,254人)収入(一1,804千円) * (対平成24年度実績)

・職員の意欲、指導力（指導員全員スポーツ指導員資格取得）を十分に発揮し、水泳教室・スポーツ教室ともに参加者数・参加料収入を順調に伸ばしている
(対24年度実績 参加者数+426人 参加料収入+265千円。)

・昨年は東山水泳場の改修工事の関係で米子スイミングスクールの水泳教室及び専用利用があったが、平成24年1月より営業を再開したため、専用利用がなくなり、利用者数・収入ともに減少した(利用者数-5,339人、収入-1,449千円)。
・収入には反映されないが、プール減免者数・減免金額(特に高齢者)の利用増加が挙げられる。当プールの運営方針に掲げている、子供・高齢者・身体的に障がいのある方へのサービス提供に大きく貢献できている。

・西部スポーツ教室(水中運動等)を継続的に実施し、西部地区の障がい者スポーツの拠点としての責を担っているといえる。

・第1回鳥取県障がい者水泳選手権大会を開催し、県内の多くの障がいをお持ちの方が、積極的に水泳に参加できる環境の提供に努めた。今後も継続実施の方向で実行委員会からもお願いされ、職員一同協力体制を持って、大会運営等に携わっていく。

・監視体制の強化として、プール監視はもとより、更衣室、ロビー、外周等の巡視を強化し、不審者等への対応もさらに強化した。

◆今後の取り組みについて

・学校プール開場期間に、着衣泳法を公募による出張講習を実施し、子供たちの水辺での事故等の減少に努めます。

・プール棟耐震・老朽化工事のため、12月までプールは休館となるが、東山水泳場を借用しての水泳教室の実施、トレニングホールでのスポーツ教室の拡充、さらには施設的美観・景観管理等を実施し、職員自ら行動を起こすことにより、積極的に、明るい施設運営に努めます。

・利用者の声、社会変化のニーズや課題を積極的に探り、柔軟な発想で設置目的に照らした事業展開と安心安全な施設の提供ができるように努めます。また、各教室等の自主事業の評価・検証等を行い、参加者の要望に適切応えられるように努めます。

米子産業体育館

年間施設利用見込み人数 132,000人

年間収入見込額 35,128千円

25年度施設利用者数 111,500人
(平成24年度実績) (142,684人)
25年度収入額 26,779千円
(平成24年度実績) (32,248千円)

25年度スポーツ教室述べ数 (かっこは24年度実績)

【年間教室】

子供 件数 562件、参加人数 4,660人
(子供 件数 598件、参加人数 5,155人)
大人 件数 186件、参加人数 923人
(大人 件数 200件、参加人数 1,209人)

【短期教室】

子供 件数 9件、参加人数 47人
(子供 件数 8件、参加人数 51人)
大人 件数 150件、参加人数 1,183人
(大人 件数 148件、参加人数 1,200人)

学習体験プログラム実施回数 (かっこは24年度実績)

1回 福米中学校 職場体験学習「ワクワク福米」の受け入れ
平成25年9月17日(火)、9月19日(木)の2日間
第2学年生徒 3人

(1回 福米中学校 職場体験学習「ワクワク福米」の受け入れ
平成24年7月10日(火)から平成24年7月12日(木)までの3日間
第2学年生徒 3人)

スポーツイベント実施回数 (かっこは24年度実績)

2回実施

・米子産業体育館親睦バウンドテニス大会 (館長杯)
平成25年12月7日(土)実施
参加人数 34人

・米子産業体育館親睦バドミントン大会（館長杯）

平成26年2月1日（土）実施

参加人数 28名

（2回 館長杯バウンズ大会を24年12月、館長杯バドミントン大会を、25年2月に実施。）

利用人数及び収入増減理由等説明 別紙のとおり

事業実施状況

- ・田中理恵先生体操セミナー

平成26年3月16日（日）実施

役員・受講者 80名、来館者 220名 計300名

今後の取り組み等について

- ・25年度にメインアリーナ、サブアリーナで展示会・イベントを開催した業者に、26年度の開催をお願いし、開催の予約を受けた。ひき続き新規業者へ展示会・イベント開催の働きかけも継続して行う。
- ・25年度欠員の出たスポーツ教室について、米子市内小学校に再募集のチラシを配布し、参加者の定員確保に努めた。26年度も同様に、教室の在籍人数を定期的に確認し、再募集が必要な教室については実施する。
- ・島根スサノオマジックとの関係をより密接なものにし、BJリーグの開催日程調整を行うとともに、Vプレミアリーグにも開催の働きかけを行う。その結果収入の確保と広く県民の皆様にとってのアスリートのプレーを体感する機会を提供する。

武道館

年間施設利用見込み人数 108,000人

年間収入見込み額 10,707,000円

施設利用者数 101,899人
（平成24年度実績） 111,366人

収入額 12,773,872円
（平成24年度実績） 14,377,193円

※スポーツ教室述べ数 560回

※学習体験プログラム実施回数 3回（福米中学校、福生中学校、弓ヶ浜中学校）

※スポーツイベント実施回数 11回

青少年大会(3)、指導者養成講習会(2)、鏡開き式(1)、錬成大会(2)
指導者研修会(2)、出張教室(1)

※利用人数及び収入増減理由等説明

- ・本年度7月に中国医学生弓道大会、中国地区小中学生育成柔道合宿が開催されたため利用人数・収入が増加した。
- ・前年度8月に中国中学校(柔道・剣道)大会、全国高専剣道大会の開催があったため本年度は収入・利用人数が減少した。
- ・前年度10月に県展が開催されたため、収入・利用者が減少した。

※事業実施状況

各武道の大会・講習会を開催し武道の普及振興を図ることができた。

- ・4月に空手道指導者養成講習会開催
- ・5月に柔道指導者研修会(鳥取市)開催
- ・6月に相撲錬成大会(鳥取市)開催
- ・7月に銃剣道錬成大会開催
- ・9月に青少年柔道大会開催
- ・9月に弓道指導者研修会開催
- ・10月に武術太極拳指導者養成講習会開催
- ・12月に青少年弓道大会開催
- ・1月に鏡開き式開催
- ・1月に青少年剣道大会開催
- ・2月に銃剣道出張教室開催

※今後の取り組み等について

- ・ホームページ、チラシ配り等で広報活動を行い、武道教室の充実と高齢者向け運動教室を開催し生涯スポーツ教室の拡充に努めた。
- ・練習会利用等のリピーターを増やし、利用や練習をしやすい環境を整えていく。
- ・今後も広報活動を行い県内外から大会・合宿等を誘致する。

(4) 施設関連事業 (収)

倉吉体育文化会館 (収1)

年間施設利用見込み人数 181,000 人

年間収入見込額 18,569,000 円

4～3月施設利用者数 190,633 人

(平成24年度実績) (227,056 人) まんが博開催

4～3月収入額 17,765,257 円

(平成24年度実績) (21,169,670 円) まんが博開催

・スポーツ教室延べ回数

第1期7教室×1=7 夏休み短期教室 6教室×1=6

中部スポーツ教室 (障がい者・高齢者) 1教室×1=1

トランポリン教室 1教室×1=1 第2期教室 7教室×1=7

エアロビクス教室 1教室×1=1 チャイニーズヨガ教室 1教室×1=1

冬休み短期教室 6教室×1=6 第3期教室 7教室×1=7

合計37教室

(健康作り・テニス午前・テニス夜・運動不足解消・バドミントン・ストレッチ・ジャズ体操・ラージボール卓球・トランポリン・中部スポーツ・チャイニーズヨガ・エアロビクス)

・文化教室延べ回数 287 回 (英会話・グラスアート・シルエットアート・フラワーアレンジメント・書道・パズル・着付け・折り紙・パステル和みアート・能楽・クリニカルアート・和あかり・エコラフト籠のバッグ作り)

・イベント延べ回数 88 回 (フェアミリススポーツの日・夏休み文化教室・軒下セール・避暑スタディールーム・月例バドミントン大会・エンジョイテニスカップ・ターゲットボードゴルフの集い・県民の日みんなでスポーツを・体文祭・体育の日みんなでスポーツを・クリスマスイベント・新春ラージボール卓球大会)

・昨年は9月に国際まんが博が開催されたため利用者数がかなり多かったが今年度はそのような大きな催し物がないため昨年より減ってはいるが見込み利用者数は上回っている。また、収入については計画額に対して80万円ほど達していない。

・第6回スポーツと文化の祭り体文祭を中部陶芸協会、倉吉野の花の会と協力し文化教室の展示も含めて開催した。町中のオアシスとしての環境問題にも配慮した「ウオーキングコース」「一坪花壇」「めだか保存」「めだかの里親探し」「軒下セール」

・各公民館と連携して「介護予防教室」、「認知症予防教室」「八屋ひまわりサロン」県内、市町村社協、倉吉包括支援センターへ出張指導に出向き、地域貢献に協力していること

が利用促進に効果があるのでしている。

- ・子育て支援での小学校・各市町村の保育園等で親子教室の出張指導をしている。
- ・「月例バドミントン大会」「テニス親睦大会」「ターゲットバードゴルフ月例大会」「新春ラージボール卓球大会」「託児保育」又、鳥取県障がい者スポーツ協会と共催で「中部スポーツ教室」を中部地区の核となるよう開催している
- ・施設を安全に管理するため応急手当指導員と新たに職員4名に応急手当普及員を取
得させ万が一にそなえる体制を整えた。
- ・今後も利用者の声、社会の変化から課題やニーズを探り出し柔軟な発想で設置目的に照
らした事業の開発を実行しその魅力で集客アップに繋げていくよう努める。また事業評価
を継続的に行い事業等の改善・発展へと繋げる。

自転車競技場の管理運営（収2）4,790千円（4,779千円）

- ・倉吉自転車競技場の管理運営を特定非営利活動法人たかしろに委託する。
- ・その他事務費

自転車競技場の管理運営 4,480,777円

①倉吉自転車競技場の管理運営を

- 特定非営利活動法人たかしろに委託する。（4,207,421円）
- ・管理棟及び周辺の清掃、点検、修繕、見回り、除草、水やり、除雪等
- ・窓口受付、問い合わせ、利用申し込み、予約状況管理等
- ・使用料の徴収、芝生管理、浄化槽管理等

②その他事務費（273,356円）

- ・夜間警備委託
- ・火災保険、賠償責任保険加入

貸 借 対 照 表

平成 26 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	799,764	1,611,090	△811,326
一 般 会 計 普 通	44,906,294	43,215,654	1,690,640
布 勢 総 合 普 通 合 銀	12,244,454	60,365,357	△48,120,903
鳥 取 産 体 普 通 合 銀		6,942,791	△6,942,791
倉 吉 体 育 普 通 合 銀	2,496,135	7,004,075	△4,507,940
米 子 プ ー 普 通 鳥 銀	9,510,298	1,446,596	8,063,702
米 子 産 体 普 通 合 銀	1,983,368	5,552,224	△3,568,856
県 立 武 道 普 通 鳥 銀	11,718,281	11,775,142	△56,861
施 設 基 金 普 通 合	8,426,948	5,473,893	2,953,055
合 銀 営 業 部 II	17,715,047	17,715,047	0
鳥 取 産 体 普 通 鳥 銀	12,281,747		12,281,747
倉 吉 体 育 普 通 鳥 銀	14,287,291		14,287,291
米 子 産 業 普 通 鳥 銀	3,526,174		3,526,174
賛 助 会 員 普 通 鳥 銀	1		1
賛 助 会 員 普 通 合 銀	22		22
振 興 く じ 普 通 合 銀	2		2
未 収 金	18,394,531	7,771,073	10,623,458
前 払 金	23,720	247,659	△223,939
前 払 費 用	1,510,430	1,510,430	0
仮 払 金	19,004	103,899	△84,895
流 動 資 産 合 計	159,843,511	170,734,930	△10,891,419
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
指 定 基 定 期 預 金	500,000	500,000	0
一 般 基 定 期 預 金	687,988	687,988	0
基 本 財 産 合 計	1,187,988	1,187,988	0
(2) 特 定 資 産			
指 定 特 定 資 産 建 物	20,237,341	22,220,807	△1,983,466
指 定 特 定 資 産 普 通 預 金	2,516,944	3,108,810	△591,866
指 定 特 定 資 産 普 通 預 金 II	5,496,245		5,496,245
指 定 特 定 資 産 定 期 預 金	930,000	930,000	0
投 資 有 価 証 券	557,683,330	557,427,260	256,070
指 定 特 定 資 産 構 築 物	35,690,952	40,875,712	△5,184,760
指 特 資 ・ 什 器 備 品	312,179	476,990	△164,811
電 話 加 入 権	152,880	152,880	0
無 形 固 定 資 産	73,231	109,603	△36,372
特 定 資 産 合 計	623,093,102	625,302,062	△2,208,960

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(3) そ の 他 固 定 資 産			
構 築 物	1,448,125	1,596,625	△148,500
車 両 運 搬 具	266,766	455,068	△188,302
什 器 備 品	4,375,266	3,484,087	891,179
無 形 固 定 資 産	1,271,550	267,330	1,004,220
そ の 他 固 定 資 産 合 計	7,361,707	5,803,110	1,558,597
固 定 資 産 合 計	631,642,797	632,293,160	△650,363
資 産 合 計	791,486,308	803,028,090	△11,541,782
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	67,253,023	65,929,590	1,323,433
前 受 金		92,500	△92,500
預 り 金	4,100,523	4,092,454	8,069
仮 受 金	35,065,078	54,470,049	△19,404,971
未 払 法 人 税 等	201,000	201,000	0
未 払 消 費 税 等	3,779,600	1,924,300	1,855,300
流 動 負 債 合 計	110,399,224	126,709,893	△16,310,669
2 固 定 負 債			
リ ー ス 債 務	4,624,200	2,816,042	1,808,158
固 定 負 債 合 計	4,624,200	2,816,042	1,808,158
負 債 合 計	115,023,424	129,525,935	△14,502,511
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
地 方 公 共 団 体 補 助 金	2,843,245		2,843,245
民 間 補 助 金	2,653,000		2,653,000
特 定 資 産 受 取 利 息	552,140	296,070	256,070
指 定 正 味 財 産 合 計	623,393,102	625,562,062	△2,168,960
(内基本財産への充当額)	(500,000)	(500,000)	(0)
(内特定資産への充当額)	(622,893,102)	(625,062,062)	(△2,168,960)
2 一 般 正 味 財 産	53,069,782	47,940,093	5,129,689
(内基本財産への充当額)	(687,988)	(687,988)	(0)
(内特定資産への充当額)	(200,000)	(240,000)	(△40,000)
正 味 財 産 合 計	676,462,884	673,502,155	2,960,729
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	791,486,308	803,028,090	△11,541,782

貸借対照表内訳表

平成 26 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	公1 専業	公2 生涯スポーツ推 進専業	公3	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去
I 資産						
1 流動資産						
現金			698,375	101,389	44,933,667	
一般通銀	427,373		12,244,454	2,496,135		
一布倉			9,510,298			
倉子			1,983,368			
米子			11,718,281		8,426,948	
米子					3,032,647	
果立						
施設	14,682,400		12,281,747			
合銀			3,526,174	14,287,291		
鳥取						
倉子						
米子						
費助					1	
振興					22	
未前	5,354,326	884,317	11,766,438	389,412	38	
前前	4,720	3,174	11,871		2	
前前		19,004	1,510,430		3,955	
仮一	Δ12,219,933	Δ1,739,031	60,298,312	3,465,295	9,245	Δ49,813,888
流	7,794,140	Δ832,536	125,549,748	20,739,522	56,406,525	Δ49,813,888
2 固定資産						
(1) 基本財産						
指一定					500,000	
指一定					687,988	
指一定					1,187,988	
指一定	0	0	0	0		0
(2) 特定資産						
指一定				20,237,341		
指一定	2,516,944					
指一定	5,496,245				630,000	
指一定	300,000					
指一定	499,683,330				58,000,000	
指一定				35,690,952		

(単位：円)

科 目	公1 事業	公2 生涯スポーツ推 進事業	公3	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去
指 特 資 ・ 什 器 備 品 電 話 固 定 資 産 権 産 無 形 固 定 資 産 計 産 特 定 資 産 合 計 産 (3) そ の 他 固 定 資 産 物 具 品 産 構 築 運 搬 機 器 備 品 産 車 両 固 定 資 産 計 産 仕 器 固 定 資 産 計 産 無 形 固 定 資 産 計 産 そ の 他 固 定 資 産 計 産 固 定 資 産 計 産 資 産 計 産	507,996,519	78,556	189,782	55,928,293	58,899,952	0
			1,448,125			
			266,766			
			3,322,682	573,928	478,656	
			930,025	186,005	155,520	
	0	0	5,967,598	759,933	634,176	0
	507,996,519	78,556	6,157,380	56,688,226	60,722,116	0
	515,790,659	△753,980	131,707,128	77,427,748	117,128,641	△49,813,888
II 負 債 の 部						
1 流 動 負 債						
未 払 金	3,368,655	505,315	59,710,578	2,257,999	1,410,476	
預 金	116,064	55,502	2,663,185	664,534	601,238	
一 般 会 社 勘 定 金	5,347,383	△374,730	3,323,309		41,517,926	△49,813,888
仮 受 金	4,832,901	467,240	24,596,375	316,073	4,852,489	
未 払 法 人 税 等			60,000	60,000	81,000	
未 払 消 費 税 等		180,000	3,209,874	389,726		
流 動 負 債 計	13,665,003	833,327	93,563,321	3,688,332	48,463,129	△49,813,888
2 固 定 負 債						
リ ー ス 債 務			3,303,000	660,600	660,600	
固 定 負 債 計	0	0	3,303,000	660,600	660,600	0
負 債 計	13,665,003	833,327	96,866,321	4,348,932	49,123,729	△49,813,888
III 正 味 財 産 の 部						
1 指 定 正 味 財 産						
地 方 公 共 団 体 財 産 助 金	2,843,245					
民 間 補 助 金	2,653,000					
特 定 資 産 受 取 利 息	552,140					
指 定 正 味 財 産 計	507,796,519	78,556	189,782	55,928,293	59,399,952	0
(内基本財産への充当額)	0	0	0	0	500,000	0
(内特定資産への充当額)	507,796,519	78,556	189,782	55,928,293	58,899,952	0
2 一 般 正 味 財 産	△5,670,863	△1,665,863	34,651,025	17,150,523	8,604,960	0
(内基本財産への充当額)	0	0	0	0	687,988	0

(単位：円)

科	目	公1 事業	公1 競技力向上対策	公2 生涯スポーツ推 進事業	公3	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去
	(内特定資産への充当額)	(200,000)	0)	0)	0)	0)	0)
	正味財産合計	502,125,656		Δ1,587,307	34,840,807	73,078,816	68,004,912	0
	負債及び正味財産合計	515,790,659		Δ753,980	131,707,128	77,427,748	117,128,641	Δ49,813,888

正味財産増減計算書

平成 25 年 4 月 1 日から 平成 26 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(296)	(296)	(0)
基本財産受取利息	296	296	0
② 特定資産運用益	(5,454,235)	(6,915,877)	(Δ1,461,642)
特定資産受取利息	885	232	653
特定資産運用益	5,453,350	6,915,645	Δ1,462,295
③ 受取会費	(4,224,000)	(4,600,000)	(Δ376,000)
受取会費	4,224,000	4,600,000	Δ376,000
④ 事業収益	(141,868,939)	(164,688,770)	(Δ22,819,831)
施設使用料収益	104,723,649	125,513,440	Δ20,789,791
教室参加料収益	30,558,060	33,798,240	Δ3,240,180
イベント収益	6,587,230	5,377,090	1,210,140
⑤ 受取補助金等	(912,194,082)	(847,706,919)	(64,487,163)
受取地方公共団体補助金	115,694,520	115,506,730	187,790
県委託料	788,538,287	717,298,120	71,240,167
受取補助金等振替額	7,961,275	14,902,069	Δ6,940,794
⑥ 受取負担金	(5,515,934)	(5,399,954)	(115,980)
受取負担金	5,515,934	5,399,954	115,980
⑦ 受取寄付金	(500,000)	(500,000)	(0)
受取寄付金	500,000	500,000	0
⑧ 雑収益	(28,777,308)	(29,707,652)	(Δ930,344)
受取利息	39	811	Δ772
雑収益	1,716,014	2,084,737	Δ368,723
自販機手数料	21,734,909	22,880,351	Δ1,145,442
その他委託料	5,326,346	4,741,753	584,593
経常収益計	1,098,534,794	1,059,519,468	39,015,326
(2) 経常費用			
① 事業経費	(997,679,042)	(639,381,395)	(358,297,647)
給料手当	161,281,175	202,256,804	Δ40,975,629
賃金	9,418,900	9,542,630	Δ123,730
賞与手当		7,866,918	Δ7,866,918
福利厚生費	35,205,955	44,276,608	Δ9,070,653
役員報酬	1,564,528	6,262,643	Δ4,698,115
職員手当	72,764,377	85,551,739	Δ12,787,362
旅費交通費	79,550,015	69,500,163	10,049,852
通信運搬費	2,802,996	887,172	1,915,824
減価償却費	11,345,799	10,787,280	558,519

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消 耗 品 費	18,992,066	7,765,739	11,226,327
修 繕 費	17,204,398		17,204,398
印 刷 製 本 費	4,246,298	2,318,335	1,927,963
燃 料 費	19,454,293	100,181	19,354,112
光 熱 水 料 費	104,077,137		104,077,137
賃 借 料	5,422,649	3,562,036	1,860,613
保 險 料	9,814,144	377,548	9,436,596
租 税 公 課	12,680,346	1,924,300	10,756,046
支 払 負 担 金	1,654,447	13,349	1,641,098
委 託 費	49,875		49,875
報 償 費	6,384,625	7,277,253	△892,628
食 糧 費	656,502	2,689,428	△2,032,926
手 数 料	8,629,386	589,111	8,040,275
交 際 費		12,000	△12,000
委 託 料	203,691,247	12,097,511	191,593,736
負 担 金 補 助 費	210,550,584	163,722,647	46,827,937
広 告 費	237,300		237,300
事 業 費 計	997,679,042	639,381,395	358,297,647
② 管 理 費			
役 員 報 酬	5,672,115		5,672,115
給 料 手 当	43,831,014		43,831,014
福 利 厚 生 費	10,558,941		10,558,941
賃 金	732,160		732,160
職 員 手 当	21,334,571		21,334,571
旅 費 交 通 費	3,763,620	4,938,640	△1,175,020
通 信 運 搬 費	734,133	2,217,094	△1,482,961
減 価 償 却 費	297,553	139,009	158,544
消 耗 品 費	358,236	13,472,576	△13,114,340
修 繕 費		17,355,050	△17,355,050
印 刷 製 本 費	1,268,739	2,933,025	△1,664,286
燃 料 費		28,823,761	△28,823,761
光 熱 水 料 費	366,400	117,607,300	△117,240,900
賃 借 料	1,644,026	5,686,986	△4,042,960
保 險 料	3,449,600	12,443,496	△8,993,896
租 税 公 課		10,181,011	△10,181,011
支 払 負 担 金	708,242	2,836,695	△2,128,453
報 償 費	18,900	735,961	△717,061
食 糧 費	182,223	350,682	△168,459
手 数 料	257,785	7,887,966	△7,630,181
交 際 費	66,265	116,760	△50,495

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
委 託 料	41,940	188,055,976	Δ188,014,036
広 告 費	21,000	1,303,050	Δ1,282,050
管 理 費 計	95,307,463	417,085,038	Δ321,777,575
経 常 費 用 計	1,092,986,505	1,056,466,433	36,520,072
評価損益等調整前当期経常増減額	5,548,289	3,053,035	2,495,254
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	5,548,289	3,053,035	2,495,254
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
① 他 経 常 外 収 益	(0)	(1,060,908)	(Δ1,060,908)
前 期 損 益 修 正 益		1,060,908	Δ1,060,908
経 常 外 収 益 計	0	1,060,908	Δ1,060,908
(2) 経 常 外 費 用			
① 他 経 常 外 費 用	(217,600)	(0)	(217,600)
過 年 度 修 正 損	217,600		217,600
経 常 外 費 用 計	217,600	0	217,600
当 期 経 常 外 増 減 額	Δ217,600	1,060,908	Δ1,278,508
税引前当期一般正味財産増減額	5,330,689	4,113,943	1,216,746
法人税、住民税及び事業税	201,000	201,000	0
当期一般正味財産増減額	5,129,689	3,912,943	1,216,746
一般正味財産期首残高	47,940,093	44,027,150	3,912,943
一般正味財産期末残高	53,069,782	47,940,093	5,129,689
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
① 受 取 補 助 金 等	(5,496,245)	(0)	(5,496,245)
受取地方公共団体補助金	2,843,245		2,843,245
受取民間補助金	2,653,000		2,653,000
② 基 本 財 産 運 用 益	(296)	(296)	(0)
基本財産受取利息	296	296	0
③ 特 定 資 産 運 用 益	(5,790,305)	(7,251,947)	(Δ1,461,642)
特定資産受取利息	5,790,305	7,251,947	Δ1,461,642
④ 一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	(Δ13,455,806)	(Δ21,858,242)	(8,402,436)
一般正味財産への振替額	Δ13,455,806	Δ21,858,242	8,402,436
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	Δ2,168,960	Δ14,605,999	12,437,039
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	625,562,062	640,168,061	Δ14,605,999
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	623,393,102	625,562,062	Δ2,168,960
III 正 味 財 産 期 末 残 高	676,462,884	673,502,155	2,960,729

正味財産増減計算書内訳表

平成 25 年 4 月 1 日から 平成 26 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公1 事業	公2 生涯スポーツ 連事業	公3	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去
I 一般正味財産増減の部						
(1) 経常増減の部						
① 基本財産運用利益	(0)	(0)	(0)	(0)	(296)	(0)
② 特定資産運用利益	(4,859,078)	(0)	(0)	(0)	296	(0)
③ 受取資産運用利益	728			157	595,157	
④ 事業収入	4,858,350	2,071,540	126,679,124	15,189,815	595,000	0
⑤ 受取地方公共団体補助金等	(0)	(0)	(0)	(0)	2,152,460	(0)
⑥ 受取補助金等	(307,992,965)	(9,222,687)	(448,209,101)	(53,976,153)	2,152,460	(0)
⑦ 受取委託料	9,495,614	9,172,812	448,196,802	4,371,927	92,793,176	(0)
⑧ 受取補助金等振替額	297,905,485			42,436,000	92,654,167	
⑨ 受取負担金	591,866	49,875	12,299	7,168,226	139,009	(0)
⑩ 受取負担金	(0)	(5,515,934)	(0)	(0)	(0)	(0)
⑪ 受取寄付金	(0)	5,515,934	(0)	(0)	500,000	(0)
⑫ 受取寄付金	(0)	(0)	(0)	(0)	500,000	(0)
⑬ 受取収益	(0)	(5,326,346)	(20,644,091)	(2,684,292)	122,579	(0)
⑭ 受取利息					39	
⑮ 受取手数料			1,244,273	349,201	122,540	
⑯ 受取手数料			19,399,818	2,335,091		
⑰ 受取委託料						
⑱ 受取委託料						
⑲ 経常収益計	312,852,043	22,136,507	595,532,316	71,850,260	96,163,668	0
(2) 経常費用						
① 事業経手費用	(313,385,334)	(22,436,473)	(590,155,230)	(71,702,005)	(0)	(0)
② 事業経手費用	12,268,200	2,154,250	128,232,763	18,625,962		
③ 事業経手費用		156,750	7,600,400	1,661,750		
④ 事業経手費用	2,964,332	485,000	27,274,496	4,482,127		
⑤ 事業経手費用			1,484,528	80,000		

(単位：円)

科	目	公1 事業	公1 競技力向上対策 事業	公2 生涯スポーツ推 進事業	公3	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去
職	員	7,551,082	804,000		55,197,151	9,212,144		
旅	通	76,799,720	1,395,320		1,187,870	167,105		
通	搬	613,131	261,393		1,729,371	199,101		
減	却		49,875		3,905,377	7,390,547		
消	品	1,938,504	393,891		15,379,519	1,280,152		
修	本		549,815		15,925,588	1,278,810		
印	料	561,385			3,088,688	46,410		
燃	料	53,014			17,634,730	1,766,549		
光	水				91,399,064	12,678,073		
賃	借	952,516	293,970		3,757,422	418,741		
保	險	612,750			7,903,294	1,298,100		
租	公		181,200		11,115,820	1,383,326		
支	担				1,485,424	169,023		
委	金	1,209,000	49,875		3,820,175			
報	費	42,750	1,355,450		427,178	22,089		
食	糧	109,420	63,835		8,231,066	225,065		
手	数	3,752,120	7,484,190		183,375,306	9,079,631		
委	託	203,957,410	6,593,174			237,300		
負	金							
広	告							
事	業	313,385,334	22,436,473		590,155,230	71,702,005	0	0
②	管							
管	理							
役	員						5,672,115	
給	料						43,831,014	
福	厚						10,558,941	
賃	手						732,160	
職	生						21,334,571	
旅	手						3,763,620	
通	通						734,133	
減	搬						297,553	
消	却						358,236	
印	品						1,268,739	
光	本						366,400	
賃	料						1,644,026	
保	料						3,449,600	

(単位：円)

科 目	公1 事業	公2 生涯スポーツ推 進事業	公3	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去
支 払 金 担					708,242	
報 償 費					18,900	
食 糧 費					182,223	
手 数 料					257,785	
交 際 費					66,265	
委 託 料					41,940	
広 告 費					21,000	
管 理 費 計	0	0	0	0	95,307,463	0
経 常 費 用 計	313,385,334	22,436,473	590,155,230	71,702,005	95,307,463	0
経 常 費 用 計	Δ533,291	Δ299,966	5,377,086	148,255	856,205	0
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	Δ533,291	Δ299,966	5,377,086	148,255	856,205	0
当期経常増減額						
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用計	(0)	(0)	(217,600)	(0)	(0)	(0)
① 他経常外費用			217,600			
② 他経常外費用			217,600			
③ 他経常外費用			Δ217,600			
④ 他経常外費用			0			
経常外費用計	Δ477,226	604,753	0	Δ44,127	Δ83,400	0
当期経常外増減額	Δ1,010,517	304,787	5,159,486	104,128	772,805	0
他会計振替額	0	0	60,000	60,000	81,000	0
税引前当期一般正味財産増減額	Δ1,010,517	304,787	5,099,486	44,128	691,805	0
法人税、住民税及び事業税	Δ4,660,346	Δ1,970,650	29,551,539	17,106,395	7,913,155	0
当期一般正味財産増減額	Δ5,670,863	Δ1,665,863	34,651,025	17,150,523	8,604,960	0
一般正味財産期末残高						
II 指定正味財産増減の部						
① 受取補助金等	(5,496,245)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
受取地方公共団体補助金	2,843,245					
受取民間補助金	2,653,000					
② 基本財産運用利益	(0)	(0)	(0)	(0)	296	(0)
③ 特定資産運用利益	(5,195,148)	(0)	(0)	(0)	595,157	(0)
④ 一般正味財産への振替額	5,195,148				595,157	
	Δ5,490,944	Δ49,875	Δ12,299	Δ7,168,226	Δ734,462	(0)

(単位：円)

科	目	公1 事業	公1 競技術向上対策	公2 生涯スポーツ推 進事業	公3	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去
一	一般正味財産への振替額							
	当期指定正味財産増減額		△5,490,944	△49,875	△12,299	△7,168,226	△734,462	0
	指定正味財産期首残高		5,200,449	△49,875	△12,299	△7,168,226	△139,009	0
	指定正味財産期末残高		502,596,070	128,431	202,081	63,096,519	59,538,961	0
	正味財産期末残高		507,796,519	78,556	189,782	55,928,293	59,399,952	0
Ⅲ	正味財産期末残高		502,125,656	△1,587,307	34,840,807	73,078,816	68,004,912	0

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)

その他の有価証券

時価のあるもの・・・移動平均法に基づく原価法

時価のないもの・・・移動平均法に基づく原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法

無形固定資産・・・定額法

(3)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

2.会計基準の変更

なし

3.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
指定基本財産定期預金	500,000	0	0	500,000
一般基本財産定期預金	687,988	0	0	687,988
小 計	1,187,988	0	0	1,187,988
特定資産				
建 物	22,220,807	0	1,983,466	20,237,341
構築物	40,875,712	0	5,184,760	35,690,952
普通預金	3,108,810	4,904,379	0	8,013,189
定期預金	930,000	0	0	930,000
投資有価証券	557,427,260	296,070	40,000	557,683,330
什器備品	476,990	0	164,811	312,179
電話加入権	152,880	0	0	152,880
無形固定資産	109,603	0	36,372	73,231
小 計	625,302,062	5,200,449	7,409,409	623,093,102
合 計	626,490,050	5,200,449	7,409,409	624,281,090

4.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
指定基本財産定期預金	500,000	(500,000)		
一般基本財産定期預金	687,988		(687,988)	
小計	1,187,988	(500,000)	(687,988)	0
特定資産				
建物	20,237,341	(20,237,341)		
構築物	35,690,952	(35,690,952)		
普通預金	8,013,189	(8,013,189)		
定期預金	930,000	(930,000)		
投資有価証券	557,683,330	(557,483,330)	(200,000)	
什器備品	312,179	(312,179)		
電話加入権	152,880	(152,880)		
無形固定資産	73,231	(73,231)		
小計	623,093,102	(622,893,102)	(200,000)	0
合計	624,281,090	(623,393,102)	(887,988)	0

5.担保に供している資産

なし

6.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	49,321,747	29,084,406	20,237,341
構築物	215,815,580	178,676,503	37,139,077
車両運搬具	941,514	674,748	266,766
什器備品	22,316,360	17,628,915	4,687,445
無形固定資産	1,964,760	619,979	1,344,781
合計	290,359,961	226,684,551	63,675,410

7.保証債務等の偶発債務

なし

8.満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

科目	購入時の価格	現在の価格	評価損益
兵庫県平成21年度第1回公募公債	160,400,000	160,200,000	△ 200,000
島根県平成23年度第2回公募公債	50,000,000	50,000,000	0
鳥取県平成18年度第1回公募公債	20,000,000	20,000,000	0
利付国庫債券第61回	102,039,000	102,779,250	740,250
利付国庫債券第305回	136,506,800	136,704,080	197,280
利付国庫債券第321回	88,000,000	88,000,000	0

9.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
スポーツ指導者協議会補助金	日本体育協会	0	640,000	640,000	0	-
スポーツ少年団補助金	日本体育協会	0	2,341,600	2,341,600	0	-
都道府県体育協会組織基盤設備費	日本体育協会	0	559,000	559,000	0	-
日韓スポーツ交流事業補助金	日本体育協会	0	855,600	855,600	0	-
体育協会運営費補助金	鳥取県	0	89,827,511	89,827,511	0	-
競技力向上対策事業費補助金	鳥取県	0	219,000	219,000	0	-
基金造成事業補助金	鳥取県	0	8,743,487	8,743,487	0	-
日韓スポーツ交流事業補助金	鳥取県	0	1,332,826	1,332,826	0	-
自転車競技場管理費補助金	鳥取県	0	4,371,927	4,371,927	0	-
競技力向上のための指導者の確保事業補助金	鳥取県	0	8,482,614	8,482,614	0	-
手話学習会開催事業補助金	鳥取県	0	11,200	11,200	0	-
総合型地域スポーツクラブ育成支援事業補助金	日本スポーツ振興センター	0	359,000	359,000	0	-
競技力向上対策事業費補助金	日本スポーツ振興センター	0	794,000	794,000	0	-
委託料						
公認スポーツ指導者等養成講習会事業委託料	日本体育協会	0	804,346	804,346	0	-
アンチドーピング教育・啓発事業委託料	日本体育協会	0	200,000	200,000	0	-
日本スポーツ安全協会委託料	日本スポーツ安全協会	0	4,322,000	4,322,000	0	-
競技力向上対策事業費委託料	鳥取県	0	214,007,876	214,007,876	0	-
国体県予選会委託料	鳥取県	0	3,767,859	3,767,859	0	-
国体中国ブロック大会派遣当委託料	鳥取県	0	32,014,046	32,014,046	0	-
国体派遣等委託料	鳥取県	0	48,115,704	48,115,704	0	-
布勢総合運動公園管理事業委託料	鳥取県	0	259,445,797	259,445,797	0	-
鳥取産業体育館・鳥取屋内プール管理事業委託料	鳥取県	0	55,427,000	55,427,000	0	-
倉吉体育文化会館管理事業委託料	鳥取県	0	42,436,000	42,436,000	0	-
米子屋内プール管理事業委託料	鳥取県	0	46,772,000	46,772,000	0	-
米子産業体育館管理事業委託料	鳥取県	0	25,257,000	25,257,000	0	-
武道館管理事業委託料	鳥取県	0	61,295,005	61,295,005	0	-
合計		0	912,402,398	912,402,398	0	

10.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

内訳	金額
建物減価償却額	1,983,466
構築物減価償却額	5,184,760
什器備品減価償却額	164,811
無形固定資産減価償却額	36,372
合計	7,369,409

11.関連当事者との取引の内容

なし

12.重要な後発事象

なし

13.その他

なし

財 産 目 録

平成26年3月31日現在

科 目	金 額 (円)
I 資産の部	
1 流動資産	
現金・預金	
現金手許在高	799,764
普通預金	
山陰合同銀行 鳥取営業部	83,292,767
山陰合同銀行 倉吉駅前出張所	2,496,135
山陰合同銀行 福生出張所	1,983,368
鳥取銀行 本店営業部	1
鳥取銀行 鳥取駅南支店	12,281,747
鳥取銀行 倉吉中央支店	14,287,291
鳥取銀行 皆生通出張所	13,036,472
鳥取銀行 三柳支店	11,718,281
未収金	
利息	38
補助金	831,000
加盟団体等返納金	5,407,643
委託料返納金	9,803,429
自動販売機手数料	1,620,638
施設使用料	923,977
回収券返金分	7,805
前払金	
雇用保険料確定超過額等	19,000
新聞代	4,720
前払費用	
施設賠償責任保険料	1,510,430
仮払金	
加盟団体	19,004
流動資産合計	159,843,511
2 固定資産	
(1) 基本財産	
指定基本財産定期預金	
山陰合同銀行 鳥取営業部	500,000
一般基本財産定期預金	
山陰合同銀行 鳥取営業部	687,988
基本財産合計	1,187,988
(2) 特定資産	
建物	
倉吉自転車競技場管理棟 232.5㎡	20,237,341
普通預金	
山陰合同銀行 本店営業部	3,331,245
山陰合同銀行 鳥取県庁支店	2,221,024
鳥取銀行 本店営業部	2,410,920
ゆうちょ銀行 五二八	50,000
定期預金	
山陰合同銀行 鳥取営業部	930,000
投資有価証券	
兵庫県平成21年度第1回公募公債	160,200,000
鳥根県平成23年度第2回公募公債	50,000,000
鳥取県平成18年度第1回公募公債	20,000,000
利付国庫債券第61回	102,779,250
利付国庫債券第305回	136,704,080
利付国庫債券第321回	88,000,000
指定特定資産構築物	
倉吉自転車競技場ピスト 12,361㎡	35,690,952
指定特定資産・什器備品	
空缶回収器等	312,179
電話加入権	152,880
無形固定資産	
会計ソフト等	73,231
特定資産合計	623,093,102
(3) その他固定資産	
構築物	
布勢総合運動公園東屋 22.4㎡	1,448,125
車両運搬具	
軽トラック	266,766
什器備品	
フィットネス機器等	4,375,266
無形固定資産	
会計ソフト等	1,271,550
その他固定資産合計	7,361,707
固定資産合計	631,642,797
資産合計	791,486,308
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金	
業者支払金等	67,253,023
預り金	
所得税等	4,100,523
仮受金	
委託料・補助金返納分	35,035,531
電気代仮受分	29,547
未払法人税等	201,000
未払消費税等	3,779,600
流動負債合計	110,399,224
2 固定負債	
リース債務	4,624,200
固定負債合計	4,624,200
負債合計	115,023,424
正味財産	676,462,884